

平成26年度支部活動計画

平成26年6月14日(土)

悠久会埼玉支部

(1)、基本方針

支部活動のスローガン『楽しくなければ同窓会じゃない。楽しくやろう同窓会』を合言葉に『新潟大学工学部卒業』の一点で集まっている同窓生の親睦を大切に、一人一人の気持ちを大切に、若い人の参加を図り先輩の人生経験を引き継いでいく活動を展開していく。

また、同時に多種多様な『楽しさ』を分かち合える同窓会活動になるように努める。

また同時に同窓会の中では政治的なことや個人的利益誘導になるような行動は厳に慎む必要があることを付け加え、一層気楽に集まることが出来、誰もが親しみやすい同窓会活動を目指す。

(2)、母校発展のために寄与する

・グローバル化や大学関連法案が改定されようとしている今日、母校の実情に機敏になり、母校の発展のために努め、母校で行なう行事には積極的に参加をする。

・また、新潟大学東京事務所の活動をもりたて、講演会等に積極的に参加をしていく。

・新卒・院卒の同窓生に同窓会活動の楽しさを知ってもらい、同窓会活動に積極的に参加するように働きかけて行く。

(3)、支部活動の発展を目指して

・中々進んでいない企業幹事推進活動を大切に、改めて幹事役を決めていくよう努める。

・支部活動の目玉的活動である楽しいウォーキングを更に継続し発展させていく。

・若い世代の役員を募り、若返りを図りつつ支部役員会の充実を目指す。若い世代への働きかけを強め、楽しい役員会を開催していく。特に拠点企業への働きかけを強める。

・リニューアルなった埼玉支部ホームページは積極的にメンテナンスを行い、活用を図るよう努めている。このホームページ活動の一層の充実化を図る。

(4)、近隣支部との交流

・近隣支部との交流は支部活動の発展及び同窓会活動発展の極めて大切な活動です。

1、他支部総会に参加する。

2、他支部が計画する活動に参加する。

3、特にゴルフ、囲碁、ウォーキング等の他支部活動にも積極的に参加し交流を図る。

4、東京支部が毎年開催している悠久会首都圏支部新年会に積極的に参加する。

・首都圏には医学部同窓会、農学部同窓会、理学部同窓会が独自の同窓会活動を行っている。

また、教育学も本年、首都圏同窓会を立ち上げた。このような他学部の同窓会の活動にも参加し、他学部の同窓生との交流を図り、ひいては首都圏における全学的同窓会の発展に寄与する。

(5)、今年の悠久会全国総会『黄門さまのふるさと水戸・茨城総会』に積極的に参加する。

・支部役員は積極的に参加する。現在7人の役員が参加予定となっている。

・クラス会を組織し大勢の参加を呼び掛ける。

(6)、東日本大震災被災同窓生や学生支援活動について

大きな被害をもたらした平成23年3月11日に発生した東日本大震災は未だ収束してない。復興半ばである。26年5月15日現在でも25万8千人以上の避難者がいる。

大学本部でも工学部同窓会本部でも特別奨学金等を設けて震災被災学生の支援を行っている。

本部のこのような活動を支部としても積極的に賛同し、災害関連学生や同窓生に連帯をし、必要な時には物心両面の支援活動を行って行く。

以上